

苫小牧港開港60周年記念事業

詳細 港管理組合 ☎(34)5905 市港湾・企業振興課 ☎(32)6438

苫小牧の新名所!! シンボリックモニュメント

『PORT OF TOMAKOMAI(ポート オフトマコマイ)』誕生

苫小牧港開港60周年を記念して、8月18日キラキラ公園(北ふ頭緑地)に、シンボリックモニュメント『PORT OF TOMAKOMAI』を設置しました。除幕・点灯セレモニーをはじめ、スペシャルゲストとしてファイターズガールが登場し、パフォーマンスなどを行いました。『PORT OF TOMAKOMAI』は、これからより一層の進化を遂げる苫小牧港の象徴となるとともに、多くの方に末永く愛されるものとなることを願います。



ここに注目!!

『PORT OF TOMAKOMAI』をぜひ、後ろからも見てほしい…!

苫小牧港川柳略して『苫柳(せんりゅう)』の誕生!?

60周年を記念し、苫小牧港川柳、略して「苫柳」を募集しました。入選作品を決定するため、決選投票として一般投票(7月24日~8月14日)を行い、見事選ばれたこちらの「苫柳」を苫小牧港のPRに、使用させていただきます。

「せんりゅう」から「せんり」
「ら」から「ら」
「ず」から「ず」
「ま」をあがる
けんちゃん様

開港60周年記念シンポジウムを開催します!

- 日時** 10月17日(火)
 ■基調講演 13時30分~14時50分
 ■パネルディスカッション 15時~16時
- 会場** グランドホテルニュー王子
 ※オンライン配信予定



ひとりで悩んでいませんか?

詳細 総合福祉課(市役所1階 13番窓口)
 ☎(32)6189 FAX(32)6098

市では「ひきこもり」の方との出会いを大切に、ご本人やご家族からお話を伺い、一緒に悩み、考え、活動しています。相談員が今後について一緒に考えさせていただき、解決に向けてのサポートを行います。

Q1 どのような人を対象としているの?

- A1** ご家族以外との交流をほとんどせずに、就労や就学など自宅以外で活動することがほとんどない状態が6か月以上続いている、18歳以上の方を対象としています。
 *他の人と交わらない形で外出をしている人も含ます

Q2 どのような関わりをしてくれるの?

- A2** ひきこもりに至る経過は人それぞれです。その方の思いに寄り添い、どのようなことに取り組めるかを一緒に考えながら関わらせていただきます。
- 例**
- *定期的な面談や家庭訪問
 - *茶話会の開催 当事者の会=一人一人の存在を大切に、のんびりと過ごせる場
 家族の会=安心して相談できる場や思いを語れる場
 - *就労準備支援事業「しごとびら」と連携し、職場見学や職場実習など
 - *必要に応じて、精神科・心療内科などの専門医療機関に同行

Q3 どのような支援団体と連携しているの?

- A3** 保健所、社会福祉協議会、ハローワーク、若者サポートステーション、医療機関など、さまざまな団体と連携しています。

Q4 支援を行う上で、どのようなことを大切にしているの?

- A4** ご本人が「自分で決めたこと」を大切にしています。自分で決められない状態のときは、決められるようになるまで急がずゆっくりと一緒に考えます。ご本人・ご家族を問わず、お気軽にご相談ください。